
暇すぎてバケツを被った。

悪者はいない

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

暇すぎてバケツを被った。

【Nコード】

N8465V

【作者名】

悪者はいない

【あらすじ】

バケツを被った阿呆の話。

（前書き）

内容が汚いです。

不快感を与えるかもしれません。

気をつけてください。

カオスです。

酷いですよ。

それでも許せる方はどうぞ。

↓

俺はいま、題名通りの状態だ。

率直な感想を述べよう。

バケツって案外デカイ。

なんだろう、俺の頭って頭でっかちって言うか、小さい方じゃないんだよね。

それがさ、スッポリハマったんだよ。

ダチの帽子が嵌まらなくて意地でも被ってやろうとしたらちよつと破れたのにさ。

それがアイツにバレて顔面殴られたけど。

鼻血止まらなかったし。

その頭がバケツにジャストヒットだぜ。

感動すら覚えたね。

呼吸し辛いけど、もう暫くはこのままでいたい。

余韻に浸りたいんだ。

一週間前にトイレ掃除に使ったけど。

汚くなんかないぞ！

何なら君達も被ってみたまえ！

一応これだけは忠告しとこう。

…臭いのは覚悟しとけ。

最低、腐った卵と使い古した雑巾の香りがドッキングしたの。

…ヤベ、想像したら気持ち悪くなってきた。

吐く吐く吐く吐く吐く吐く吐く。

ゲロピー口からこんにちはさようならしちゃう。

余韻なんか何処にもねえ。

無理だ、限界。

天国の母ちゃんに久しぶりしちゃう（まだピンピン生きてるけど）。

ガチャ、

「うわ、お前何してんの。キモッ！」

「友よ、さらば。ウエエエエエエ！！！！！！！！！」

バケツ外す暇もなく、帰ってきたダチの前でGE RO。

買ったばかりのお氣にのジーパンがああああああ！！！！！！

俺のバカああああああ！！！！！！！！！！！！！！！！

てか、ヤバい。

バケツに胃酸やらさつき食べた牛肉とポテチのりしお味の香りがウ

ゲエ エエエエエエエエ。

コーラまで逆流してきやがった。

鼻から牛乳よりもキッツイ。

体験者が語る、これは俺の人生の中で三本の指に入るレジェンドだ。

頭クラクラクララしてきた。

ハイジヤペーターに会えそう。

ンフツなっぜく遠くまできこえんかは知らん。

密集空間で鼻詰まった状況になりやなんもわからん。

熱中症じゃなくてゲロ中症。

…死ぬ。

「オンマアアアア！！！！吐きやがったな！？何してんだよボケ馬鹿死ね！！さらばとかカツコつけてんじやねえ、って、え？寝るなよ？俺に片付けさせんなよクソツタレ？お前この前壊した帽子まだ弁償してもらってねえぞ？そんなに俺に迷惑かけて楽しいk「ノシ。」

ビチャ。

「あほおおんおおおおがああああああッッッ！！！！！！！！！！？」

俺、死す。

とりま、ゲロロンの上ってKUSSEEEEEEEEEEE!!!
!!

（後書き）

馬鹿ですみません。

あの後、友人が泣く泣く後処理をしたらしいです。
迷惑極まりないですね。

最後までごめんなさい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8465v/>

暇すぎてバケツを被った。

2011年10月6日15時08分発行